

# GRAZIE

“グラッツェ”

“グラッツェ”とはイタリア語で“ありがとう”の意味。陽気なラテン民族の言葉に倣って、素直に感謝の言葉を口にできる明るい場作りを、本学科は心がけています。

## で。 私たち卒業したあと どうなるの？ (職種別インタビュー)

### 学科で得た一番の財産？ それは“思考力”だと思います



学科の授業、ビジネスで  
どう役に立ってる？

#### 営業職

社会人9年め



イオンリテール(株)  
販売部門(課長)

上田 利之さん(32歳)

#### 課題を見つかるも、解決するも自分！ という思考法

今振り返れば、学科は単なる“知識習得”のような授業が少なく、逆に過去から現状を認識(文化や問題)、そこから未来へと膨らませる授業体系が多かったと思います。

=皆と議論し、自分自身で課題を見つけ、解決していく思考法

そんな授業が今、ビジネスで非常に役に立っています。

ビジネスシーンでは、答えのない答えを模索して、自身で道筋を見つけていく力がものすごく要求されます。それを学んだのが学科のゼミでした。

複合的な国際問題や異文化への理解学習を重ねながら、表面的な事象の奥に潜む「なぜ」「どうして」に

フォーカス。ゼミ仲間と一緒に一つの物事を多角的に視ることを習慣にしてきました。

物事を根幹から&長期的スパンで考える癖を身につけたため、課題解決の方法も、小手先&場当たりではない、根本的&合理的な方法を見つかることができます。

課題解決の機会が多いオペレーション責任者として働く現在は、それがものすごく役に立っています。

#### 全員を上手に合意させていく リーダー的発想

そしてもう一つ。

管理職に昇格してから改めて重要性を感じているのが、ファシリテーション(舵取り)能力。

複数人が集まる会議やプロジェクトをまとめ、スムーズに進行させていくには、リーダーには全員を上手に合意させていくファシリテーション(舵取り)スキルが必要不可欠。

それも実は社会人になる前から、ゼミのディスカッションやフィールドワークの中で訓練してきており、“伝える”“聴く”という対人コミュニケーション能力は、業務でも非常に役に立っています。組織人としてなくてはならない能力



#### ① 所属ゼミはどこ？

- 毛利ゼミ(上田)(川俣)
- 細谷ゼミ(岩佐)
- 菊池ゼミ(坂本)(阿部)

#### ② フィールドワークは何をやった？

- サマースクール(上田)(岩佐)
- 映像翻訳&夏の文法塾(岩佐)
- インド10日間(川俣)
- ザンジバル14日間(坂本)(阿部)

#### ③ サークル活動

- アルティメットフリスビーサークル(坂本)
- バスケットボールサークル(阿部)

#### ④ 印象深かった授業は？

- 1位:ゼミ(上田)(川俣)(坂本)、応用研究(岩佐)、異文化コミュニケーション(阿部)
- 2位:国際関係論(上田)、専門応用基礎研究(岩佐)、英語科教育法(川俣)、異文化コミュニケーション(坂本)、フィールドワーク(阿部)
- 3位:異文化コミュニケーション(上田)、フィールドワーク(川俣)

#### ⑤ 社会に出て役に立った授業は？

- 1位:ゼミ学習(上田)(川俣)、情報リテラシー(岩佐)、コミュニケーション外国語(坂本)、フィールドワーク(阿部)
- 2位:国際関係論(上田)、フィールドワーク(岩佐)、英語科教育法(川俣)

▶次ページへ



●3位:異文化コミュニケーション  
(上田)、フィールドワーク(川俣)

⑥ 今の仕事を入学時に  
希望していた？

- Yesの場合、いつから？  
(川俣) (坂本) 小学生の頃
- Noの場合、入学時に思い描いていた職種  
(上田) 社会貢献、環境保護に携わる業務  
(岩佐) 特になし  
(阿部) 図書館司書

⑦ 学生時代にもっと  
これをやってあげば  
よかったと思うこと

- (上田) 社会とつながる体験、さまざまな場所で多種多様な人に出会う経験
- (岩佐) プログラミング、動画編集、音楽制作、マーケティングについての勉強
- (川俣) 勉強
- (阿部) 旅行。特に老後にはできないだろう過酷な旅行

⑧ 社会人になった時、  
壁はありましたか？

- (上田) 壁というより「区別」。学生時代は個人vs社会ですが、社会人は組織vs社会。組織に準じた立場で個人が活動をするようになります。
- (岩佐) 社会人は自己管理必須。責任が重くなり、是非を判断するための知識や思考が必要になる。
- (川俣) 時間の使い方に対するハードルが上がる。社会人は連日忙しい。
- (阿部) 時間。学生時代は自分のものだった時間が、今は生徒(仕事先)のものに。

⑨ 今の仕事をやってなかったら、  
何をやっていました？

- 起業(上田)
- 契約社員の事務(岩佐)
- 途上国の子どものための支援(川俣)
- 図書館司書(阿部)

⑩ これまでで  
「転機」だったのは？

- (上田) 毛利ゼミでの2年間。卒業して9年が経過した今でも語り合える恩師と仲間に出会えた。また「国際問題」を通じて「考えるクセ」がついたのが、一生の宝。
- (坂本) 学科に入学したこと。性格が変わった。
- (川俣) インド訪問とサマースクール。“常識”の幅が広がった。
- (阿部) 東日本大震災。家族のこと、地元のこと。これからの人生について、本気で考えた。

⑪ これからの夢や目標

- (上田) 社会に貢献できる企業の経営者。そしてその企業の存続(利益貢献)。
- (岩佐) デザインや編集の勉強をする

のベースは、学科で身につけたものです。

### 全員で一つの結論を導き出す訓練

忘れられない思い出があります。それは、国連大学グローバル・セミナーに参加したときのこと。他大学のメンバーと一緒に国際問題をテーマにした講義を受講、そこからチームメンバーとともに講義内容を徹底的に掘り下げ、調べ、ディスカッションして最後、一つの結論に導くところまでもっていくのですが、それまでの人生で最も体力と脳をフル回転した3日間でした。それと近いことを今、仕事で行っていると感じます。

僕が考える“国際コミュニケーション”とは、  
国際→目に見えない世界や問題をイメージ



する想像力と解決思考力  
コミュニケーション→他者を巻きこんでいく力  
この両方を学生のうちにしっかり身につけておけば、社会に出てからそのまま、その力が活かせることでしょう。

## 自分の意見を尊重してくれる 責任感が芽生えた学生時代でした

学科の授業がそのまま  
仕事につながった？



日本映像翻訳アカデミー(株)  
スクール部門(受講生サポート)  
岩佐 恵莉奈さん(23歳)

### イベント運営のやり方は、 今の職場でも一緒

学生がやりたいことをよく自由にやらせてくれた学科だったなあと、今よく思います。特に私が就職のきっかけとなった映像翻訳のフィールドワーク(UNHCR映画祭の出品作品を翻訳する授業)などでも、先生が学生の意見を尊重してくれることが多く、逆に尊重してくれたからこそ自分が考えたものに対する責任感が芽生えました。

それは社会人になってからの自分にとってとてもためになっており、自分の意見を持つことの大切さも、業務を通じて感じています。

学科でやっていたイベント運営経験も、そのまま社会人になってから

勤め先で企画されるイベントの運営に役立っており、自分が希望しさえすれば基本なんて



もできる環境だったことを実感、後輩たちにも、いい意味で「学科をうまく利用」して欲しいなあとと思っています。

私がついていた映像翻訳フィールドワークには、実際にその会社で働く現役社員の方が指導に来てくれました。

私はその授業がきっかけでお誘いいただき、その映像翻訳の会社に入社したのですが、明星大学の国際コミュニケーション学科に入学したことが、その後の社会人としての道を切り拓くことになったことにも、不思議な縁を感じています。



事務職  
社会人2年め



## よかったのは 英語ベースでやる授業

教職  
社会人  
6年め



こと。  
(坂本) 世界一周。教え子と飲みに行く。本を読む。英語の勉強をする。  
(川俣) 英語や海外に興味を持つ生徒を増やす。  
(阿部) オリンピックで審判をする。その資格取得のために勉強中。

### 12 学科の後輩たちへ

(上田) 学生時代に、喜怒哀楽を共有できる恩師と仲間を作ってほしい。社会に出てから悩み迷う時、必ず彼らが力になってエンジンをかけてくれる。現在は誰もが経験をしたことのないスピードで社会が変化する時代。つまり、過去の踏襲で解決できないことがたくさんある。だから『答えのない』未来を常に考え、創造し、起こるだろう問題を見越せる“思考力”と“実行力”を持つ人材が求められている。だから大学で単なる知識習得で終わらない“思考力”を磨く訓練をしてください。それがきっと夢を実現する地力になります。

(岩佐) 社会人になると、自分の好きなことを好きなだけできる時間が取りにくくなります。4年間は長いようであっという間なので、少しでも興味を持ったことは片っ端から手を出してみてください。学科は、留学やフィールドワークという活発な活動から、異文化研究、文学論といったアカデミックな勉強まで、幅広く学べるのが利点。貴重な時間を無駄にせぬよう、頑張ってください。

(坂本) 興味あることを端からチャレンジ→常に新しい発見がいろいろ出てくる→本気でやりたいものを見つけれられる。何事にも自分から行動することが大切。自分で決めたことは最後まで本気でやってみてください。

(川俣) 大学生の今しかできないことは、実はたくさんあります。大学生でいられる時間を大切に、勉強も遊びも全力でしてほしいです。

## 2018年内定実績

(株)スリーボンド/(株)レオパレス21/(シナネン(株)/ANAエアポートサービス(株)/(株)ベネッセスタイルケア/たましんリース(株)/(株)メディロム/(株)トヨタレンタリース多摩/アコム(株)/(株)イッセイミヤケ/明治安田生命保険相互会社/(株)カインズ/(株)インフォマート/ディーゼルジャパン(株)/共同エンジニアリング(株)/中央総業(株)/(株)エコス/(株)JALスカイ/(株)新井組/(株)ワールドインテック/日本通運(株)/(株)上組/(株)ヨシノ自動車/(株)ローソン/(株)ティファニー/東横化学(株)/野村證券(株)/(株)日産プリンス西東京販売/丸全昭和運輸(株)/IMSグループ(株)/(株)NTTデータ・ビジネス・システムズ/(株)富士通エフサス/西武信用金庫/(株)マルアイ/(株)スタジアムアリス/(株)ジーフォ/(株)ヤオコー/いすゞ自動車(株)/ディップ(株)/ANA沖縄空港(株)/東京日野自動車(株)/(株)ユー・ホールディングス/(株)マイナビ/コーセー化粧品販売(株)/イー・ガーディアン(株)/ネットヨタ東京(株)/ヤナセ(株)/(株)ファーストリテイリング/グッドライフケア(株)/ANAウイングス(株)/(株)木下の介護/日興商会(株)/(株)ワークポート/渡辺パイプ(株)/和心システム(株)/(株)エヌジェーケー/(株)コモディイイダ/(株)マルエツ/(株)ライフコーポレーション/(株)アルプスビジネスサービス/(株)エイジェック/東京都教育委員会/他 (順不同)

### 学科の仲間が、今の自分に与えた影響は？



横浜市内の中学校  
坂本 諭さん(28歳)

### 学科で出会った人たちに 励まされる今

国コミは個性的なメンバーが多く、自分も180度変わり、ポジティブな人間になりました。学科と一緒に過ごしていたメンバーが向上心がある&個性的な人が多かったので、刺激的でした。

サマースクールでリーダーを務めたり、サークルを立ち上げたりしていたのですが、中味が濃かった分、人間関係の結束も強くなりました。学科在籍時代に形作られた、人と人との関わりは宝物、今の自分はその時に形作られたことをひひしと感じます。

今、自分が普通に英語を話せるのも、サマースクールのおかげ。間違いを恐れずにやってみるという姿勢を学んだのも、学科でした。

## フィールドワークで行った インドが忘れられません

教職  
社会人  
4年め



### 学科の先生たちが、今の自分に与えた影響は？



埼玉県内の中学校  
川俣 真理絵さん(29歳)

### 親身になってくれた先生、 自分も生徒にそうしたい

インドで見た、子どもたちが過酷な環境で生活する姿は、自分の中で考え方が大きく変わる体験でした。学科を通じて他国の人たちとたくさん出会い、

体感としての異文化を吸収できました。特にサマースクールで、授業案を考えたことは、今の仕事にも直接的に役立っています。

社会に出て初めて、学科の先生たちが自分たちを親身になって考えてくれていたことに気づきました。

だから私も、仕事を通じて、自分が受けたことと同じことを、子ども達に返していきたいです。

## 常識を捨て、その環境での ベストを探せる自分になりました



### 学科の環境が、今の自分に与えた影響は？



仙台市内の私立高校  
阿部 裕紀子さん(28歳)

### 多国籍の人たちとの共同生活で、 苦手な人払拭

約1ヶ月間、世界各国から集まった13名の学生と一軒家で一緒に生活をしたのが、何よりの思い出です。

教職  
社会人  
5年め



立地は日本だけけど、環境は外国。だから日本の常識は世界の常識ではないと気付いたところで、自分の思う常識を捨て、“目の前の環境でのベスト”を探すようになりました。

ハーフやクォーターの人など価値観の違う人とたくさん出会って、世界が大きく広がりました。

# で。大学院の卒業後は？

留学に来てくれた中国人留学生がメインとなって大活躍中！



**X.Zhongさん**  
米国ソフトウェア大手  
**オラクルの中国支社勤務**

日本語での契約書の作成→処理など、契約まわりの管理業務を北京で行なっています。



**W.Longさん**  
**日本のIT企業勤務**

情報システムの提案・構築から運用・実施までのサービス提供を行っています。



**M.Liさん**  
**中国7位のIT企業**  
Bytedance勤務

中国人の10%が毎日閲覧しているニュースアプリを、北京で開発しています。



**B.Liuさん**  
**創業経営者**

日中間の貿易会社を設立、日本の化粧品や健康食品を中国に輸出しています。



**M.Oumaさん**  
**明星大学勤務**

国際コミュニケーション学科の学生さん相手に、英語の客員講師をやっています。



**Z.Liさん**  
**眼鏡販売Jins勤務**

京都四条河原町近くの店舗で、日本語を使い、日本人の顧客対応をやっています。

**J.Zhangさん**  
**中国の職業技術学院勤務**

国際交流部門で、外国人の先生や学生を募集する企画立案から実施までに携わっています。



## （就職ワンポイントアドバイス）

■多くの学生がフライトアテンダントやホテル、旅行代理店や通訳などを目指して入学してきます。高校生の段階では、英語を使う仕事という、そのあたりになるんですね。その後、就職指導などを経て実際に学生が就職する先は、商社、メーカーや物流が多いです。実際にはそちらの業種の方が語学力を求められているんですね。

■準備が早ければ早いほど、内定を決めるのも早いです。頭の中で就職するまでの時系列的マッピングがはっきりと出来ているタイプ。要はシナリオがしっかり固まっている学生は内定を早く決めてきます。留学は就職の役に立ちますが、今は留学した層もたくさんいるので、決め手は留学+α。例えば認定交換留学で、英語で授業を受けてきた、などは+αの例ですね。

■外国人を駅に迎えに行った、でも留学生に日本食を披露した、でもいいんです。とにかく経験をたくさんして小さな物語を作っておきましょう。それが就職への道を拓いてくれますから。

●学科ではスムーズな就職を目指すために講座を開いています。

### 就職作文講座

2年生を対象に、企業に向けた自己PR文を添削しています。

### マナー講座

就職活動の際に守るべきマナーを中心に、社会人としての心構えを伝授しています。



田中宏昌教授

## Wanted

### 学生編集スタッフ募集中！

将来マスコミの仕事をした人、またはイラストなどで自己表現をした人、記事を書きたい人など常時募集中。企画段階から実際に形にしていって、全てを自分で体験できるので、とてもやりがいがありますよ。積極的な参加をお待ちしています。

### これは是非載せて欲しい！の記事&情報大募集

“GRAZIE”は、学生のみなさんと作っていくメディアです。より充実した内容にしていけるために、どんな些細なことでもネタをお待ちしています。

〔応募先〕〒191-8506 東京都日野市程久保2-1-1明星大学国際コミュニケーション学科  
Tel 042-591-5329またはinfo-com@eieal.meisei-u.ac.jpまで

### 「編集スタッフの眩き」

卒業後どの道に進むかは誰もが気になるところ。在学中に提供される“自主的に動く機会”をうまく利用し経験値を高めた学生ほど、就職後の伸びしろが大きい、とのこと。学科では長期的な能力開発として役に立つような基礎的な時頭の開発に力を注いでいます。頑張れ、学科の学生たち！■Y